



「誇れる学校づくり」主体的に取り組む南中生徒会活動。

3月23日(水)に、第25代生徒会主催の生徒集会が開催されました。見事な入場態度と発表者に正対し腰骨を立てて傾聴する引き締まった姿に、成長と頼もしさを感じました。

会では、3月11日(金)の第24回卒業証書授与式に参列した1年3組溝川陸也さんと2年1組原田愛未さんが、参加して感じたことや今後の決意について述べました。自分の思いをきちんと示し、その時をどう迎えるか、その日までの準備は日常からの積み重ねが大事であること、友達や学校への思いが深まる学校生活にしていきたいこと、課題であるメリハリをつけた行動で凛とした姿を創り出したいことなど、先輩の姿からの学びを、自分たちの学年の課題を踏まえた考えに整理して、上手に伝えていました。

次に、生徒会代表の副会長木庭広翔さんの話では、「じっくり考えろ。しかし、行動する時が来たなら、考えるのをやめて、進め。」というナポレオンの言葉を紹介し、自分で考えることの大切さと、失敗をおそれず行動を起こすことの大切さを、生徒会役員として活動する経験から堂々と述べていました。発表者たちの物事を捉える感性と、自分を見つめて、深く考え、大切だと思うことを明確に整理して伝えていることが、とても素晴らしいと思います。

また、生徒会役員からは、各委員会の取組とその成果が発表されました。高い志をもち、南中八策の実現に自主的に取り組もうとする意欲が伝わってきます。そして、すごいのは、生徒会役員たちが、「南中をすばらしい学校にする。」「南中を誇れる学校にする。」と、生徒自らが革新する南中の創造を宣言していることです。本当にうれしい。生徒自らがどんな南中にしたいのか、その志を掲げていることが「誇り」です。誇れる学校、愛される学校、信頼される学校には、誇れる南中生がいます。生徒会長 伊藤寛菜さんの「みんなの協力が必要」の言葉に、南中生の思いと力を結集させ、誇れる素晴らしい学校づくりを実現させましょう。



【環境委員会】
 ・通学路クリーンアップ作戦
 草取り・花植えボランティア
 参加人数 68名
 ・黙働掃除四箇条の徹底

①そろって始まりそろって終わる
 3.8⇒3.9
 ②黙って10分自ら動く
 3.0⇒3.2
 ③自分と向き合い已拭き
 3.6⇒3.7
 ④1ポイント上げ
 ⑤黙って働いてピッカピカ
 3.7⇒3.7

【学級委員会】
 ・小中連携原田小あいさつボランティア
 1月参加人数:44名
 ・授業・生活態度徹底週間
 ・授業の号令の徹底

①休み時間中に校舎内を掃除したりせず、落ち着いて過ごす。
 3.5⇒3.6
 ②授業の始末、終わりのあいさつを大きな声でできている。
 3.0⇒3.2
 ③2ポイント上げ

23日(木)の大掃除に、南中生の笑顔と懸命さが輝いています。



黙働掃除に懸命に取り組む南中生のおかげで南中の校舎が輝いています。